



ゆうあい ほっとらいん

令和5年6月・7月号
第295号

掲載内容に関するお問い合わせ
☎ 042-481-7711

発行 公益財団法人 調布ゆうあい福祉公社 所在地 〒182-0022 東京都調布市国領町3-8-1

調布市版

ケアラーサポートブック が完成しました



調布ケアラーの会 クローバー



メイプルカフェ



しばさき彩ステーション

配布中



ふらっと喫茶

🌿 今回、写真掲載がない団体さまにも、
沢山のご協力をいただきました♪



ケアラー支援団体の皆さま、ご協力ありがとうございました！

令和5年度事業計画概要

法人運営

運営体制の強化・整備

第3次中期計画の策定に取り組みます。
調布市国領高齢者在宅サービスセンター事業では、総合事業通所型サービス（市基準）の拡充に向けて、委託業務の仕様を変更する準備を進めます。

健全な公社経営

BCP（事業継続計画）を策定し、大規模災害など、不測の事態に備えます。
デイサービスぶちぼあん事業では、再度、調布市と委託事業への移管について協議します。
新たに創設した限定正社員制度の活用を図り、公社の事業運営を担う人材の確保・育成に努めます。

事業運営

地域の福祉人材の発掘・育成に向けた研修の実施

QRコードの活用など、新たな手法も取り入れ、協力会員など地域の福祉人材の確保に努めます。

認知症当事者と家族介護者支援の拡充

新たに作成したケアラーサポートブックを活用し、ケアラー支援を拡充します。
新たに、ヤングケアラー・コーディネーターを配置し、調布市子ども家庭支援センターすこやかと連携し、ヤングケアラーの支援を行います。
地域のチームオレンジの立ち上げを支援します。

介護予防の取組

引き続き、フレイル予防の普及啓発に取り組みます。
総合事業通所型サービス（市基準）の拡充に向けた、具体的な展開について検討します。

医療介護連携の推進

コロナ禍で、医療介護連携の現場では、SNSなどのツール活用が一段と進みました。
公社の職員も、その流れにあわせ、日々の研鑽に努めます。

地域共生社会の推進

ヤングケアラーなど、地域で表出する新たな課題に注視し、専門職だけでなく、住民の方々と共に検討し、必要な連携を図ります。



令和5年度 職員紹介

ご利用者の皆さまが、「心も体も元気になる」デイサービスを目指し、ご家族さまにも安心していただけるよう支援してまいります。

また、地域に根差し、開かれたセンターとなるべく、職員一同邁進してまいります。

よろしくお願いいたします。



お花見

3月の気温が高く、全国的に開花の早かった今年の桜。

会社の桜も見頃を迎え、ご利用者さまには、テラスでお花見を楽しんでいただきました。

やわらかな陽光と花々が降り注ぐ空を見上げ、「今年もお花見が出来て良かったね」と、会話に花を咲かせていらっしゃいました。



4～5月の活動報告

来訪

・ピアノ演奏 田澤様 5月12日(金)

行事

・お花見 4月上旬
 ・端午の節句 5月5日(金)

避難訓練

・4月17日(月)
 ・5月16日(火)

6～7月の活動予定

- ・対抗ゲーム
- ・七夕
- ・避難訓練
- ・家族会

など



個人ボランティア

3月延べ 27人

4月延べ 20人

皆さまのご協力、ありがとうございました。

ケアラーサポートブックが完成しました

ケアラー支援団体や市民の方々のご協力のもと、ケアラーサポートブックが完成しました。

ケアラーの方だけでなく、ご自身がケアラーだと気付いていない方や、ケアラーという言葉をご存知ない方々にも、知っていただきたいという思いで作りました。

これを手にすることで、「自分は一人じゃないんだ」と気付き、「誰かに」、「どこかに」相談していただけるきっかけになれば、とてもうれしいです。

冊子をご希望の方は住民参加推進係まで。



ケアラーって？
もしかして、私もケアラー？
など、
不安や疑問へのアドバイス、
サポート情報などを
1冊にまとめました。
ぜひ、ご活用ください。

車イス講座を行いました

「これから役立つ車イスの動かし方」のテーマで、4月25日（火）に今年度1回目の協会員研修を開催しました。

参加された皆さまには、車イス操作の注意点やコツ、コミュニケーションの取り方などを、職員と一緒に確認していただきました。

「参考になる話で有意義でした」、「実際の車イス使用者の気持ちが体験でき、良かった」などの感想をいただきました。



スマホ使い方相談会

公社の利用会員・協会員・賛助会員であればどなたでも参加可能です。

皆さまからの申し込み、お待ちしております。

【日時】 6月20日（火）
13時30分～16時

【会場】 公社相談室

【対象】 利用・協力・賛助会員

【定員】 1日3人（申込み順）

【参加費】 無料

【申込み・問い合わせ】

住民参加推進係 ☎042-481-7711

オレンジガーデニングプロジェクトゆうあい

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創ろう！」の思いを共有しようと、全国各地で進むオレンジガーデニングプロジェクト。

公社でもグリーンクラブの皆さまと、オレンジ色のマリーゴールドを育てているところです。

秋には、マリーゴールドで埋め尽くされた公社の花壇を見に来てください！



だれでもカフェ 開催 100 回目！

平成26年7月に開始した、公社の重点プロジェクトの一つである「だれでもカフェ」が、この6月で、通算100回を迎えます。

地域での認知症に関する啓発や、なにより当事者やご家族、関係者の交流の場として、皆さまに活用していただいています。

100回目となる当日は、いつもの茶話会の他に、カフェのボランティアさんによる演奏なども企画しています。ぜひお立ち寄りください。

【日 時】 6月25日(日)

13時～14時30分

【参加費】 100円(お茶・お菓子代)



たけのこのご寄附をいただきました

今年も、武者小路実篤記念館のご厚意を受け、協力会員有志の皆さまと「たけのこ掘り」をしました。

立派なたけのこがたくさん収穫できたので、さっそく公社のお弁当の食材で使用させていただきました。

柔らかくて、とても美味しいたけのこ、ご利用者さまにも、たいへん好評でした。

「たけのこ掘り」に参加された協力会員の皆さま、武者小路実篤記念館の皆さま、ありがとうございました。



- ・揚げなすの佃煮
- ・全時豆の煮豆
- ・ご飯
- ・さわらのソテー
- ・おろしきのこ
- ・たけのこの土佐煮

認知症サポーターステップアップ講座

内容は、①認知症当事者の実情を知る②グループワークで認知症サポーターとして何ができるか一緒に考える、です。

対象者は、認知症サポーター養成講座を受講された方です。

ぜひ、ご参加ください。

【日 時】 7月8日(土)

10時～11時30分

【会 場】 調布市文化会館たづくり12階大会議場

【対 象】 認知症サポーター

【定 員】 50人

【参加費】 無料

【申込み・問い合わせ】

住民参加推進係 ☎042-481-7711



ヤングケアラー支援 開始しました

令和5年度から、調布市より委託を受けてヤングケアラー・コーディネーターを配置しました。子ども家庭支援センターすこやかや関係機関と連携し、支援が必要な家庭へのサポートや、ヤングケアラーに関する普及啓発などを行っています。

ヤングケアラー・
コーディネーターの高橋です。
市民の皆さまのご期待に
応えられるよう
努めてまいります。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



※「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子どものことを言います。

※イラストは、一般財団法人日本ケアラー連盟のものを参考に作成しています。



令和5年度もこれまで同様、利用者さま、ご家族さま、地域の皆さまに、必要とされるデイサービスを目指し、職員一同邁進してまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



地域包括支援センターゆうあい保健師より 注意喚起! 「熱中症を予防しよう」

熱中症とは、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもる状態を指します。

屋外、室内を問わず、発症の可能性があります。時には緊急搬送をされたり、死亡に至る場合もあります。

高齢者は、特に注意が必要です!

- 1) 体内の水分が不足しやすい
- 2) 暑さに対する感覚機能が低下している
- 3) 暑さに対する体の調節機能が低下している

注意すべきポイント

- 1) 扇風機やエアコンで温度をこまめに調節する
- 2) 外出時には帽子や日傘を使う
- 3) 吸湿性・速乾性のある通気性の良い衣類を着用する
- 4) マスクが外せる環境の時は外す
- 5) 喉が渇いていなくても、こまめに水分補給する



熱中症の症状

めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、吐き気、頭痛、倦怠感など

重症の症状

返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱い
熱中症が疑われる人を見かけたら

- 1) 涼しい場所へ案内する
- 2) 衣類をゆるめ、体を冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根など)
- 3) 水分・経口補水液などを補給する

※自分で水が飲めない、応答がおかしい等の状態の時は、ためらわずに救急車を呼びましょう。

御 礼

令和5年3月18日～5月19日まで

- ・匿名 現金 1万円
- ・大西 輝雄様 たけのこ3kg、ねぎ3束、お茶、大根12本、ゴーヤ苗5株
- ・匿名 オーバーテーブル、シャワーチェア

ご寄附をありがとうございました。

会員状況 (令和5年4月末現在)

- 利用会員 280世帯 (347人)
- 協力会員 211人
- 賛助会員 個人 280人
法人 6団体

★次号は、8月発行予定です。